

知っておきたい

こどもの てんかん セミナー

2026年5月22日（金）

15:00～16:30

令和8年度
医療的ケア
講演会
参加費無料

小児のてんかん 診断と治療

山形大学医学部附属病院小児科
山形県医療的ケア児等支援センターにこすく

医師 中村 和幸 先生

学校等における てんかんへの対応

山形県立こども医療療育センター 診療部小児科

診療科長 白幡 恵美 先生

参加方法

- ①【当日】オンライン Zoom配信
 - ②【後日】オンデマンド YouTube視聴
- ・会場等に参集しての聴講はございません。
 - ・「【後日】オンデマンド」での参加について【当日】オンラインの終了後、配信の準備ができ次第のご案内となります。YouTubeの配信期間は2週間程度を予定しております。

対象：医療・保健・福祉・保育・教育・
行政・医療的ケア児等コーディ
ネーターなどの支援者やご家族等

申込みについて

- ・QRコードを読み取り、必要事項をご入力ください。
- ・申込締切日 5月14日(木)

お問い合わせは

山形県医療的ケア児等支援センターにこすく

TEL 023-628-5533

〒990-9585 山形県山形市飯田西2-2-2 山形大学医学部附属病院内

事前質問募集中！

後援：日本てんかん協会山形県支部



100人に1人が持つ病気といわれているてんかん。
厚生労働省のまとめでは、日本全体で60万～100万人の患者がいるといわれており、こどもから大人まで誰でも発症する可能性があります。特に小児では有病率が高く、決して珍しい病気ではありません。

てんかんのあるお子さんのご家族からは、“身近な病気であることを知ってほしい”と理解を求める声があります。一方、園・学校・事業所などからは、“てんかん発作の対応が心配”“活動での注意点を知りたい”といった相談が当センターに寄せられています。

本講演では、日々治療に当たっている小児科の医師より「てんかんとは」「主治医との連携」「てんかん発作時の対処法」「マニュアル作成の留意点」などについてお話しいたします。

てんかんの正しい理解、そして個人の病状に応じた適切な準備で「大丈夫！」を増やし、お子さんの楽しい生活を一緒に応援していきましょう！



● てんかん月間
(毎年10月)

● 世界てんかんの日
(毎年2月の第2月曜日)

● パープルデー
(毎年3月26日)